

負担金検証調書【令和7年度交付分】

1 負担金の予算決算等について

負担金の名称	犬山ハーフマラソン負担金			市の担当部課	スポーツ交流課		問い合わせ先	0568-44-0352
負担金の金額	予算額	2,200,000 円	当初交付額	2,200,000 円	決算額	2,200,000 円	前年度決算額	2,200,000 円

2 負担金の交付先について

交付先の状況	名称	株式会社読売新聞東京本社中部支社		(法人格の有無)	有	代表者	池辺		所在	名古屋市	
	構成団体										
	設置の根拠	会社法									
	意思決定の方法	取締役会、株主総会									
事務局の体制等	所在	株式会社読売新聞東京本社中部支社内				代表者		株式会社読売新聞東京本社中部支社長			
	事業資金の管理責任者		株式会社読売新聞東京本社中部支社総務部事業課長			事業資金の管理者		株式会社読売新聞東京本社中部支社総務部事業課職員			
	契約、支出 決裁の方法	(事務局が市である場合) 市のルールに準じているか？			完全準拠でない 場合の内容等						
		(事務局が市でない場合) 具体的に記述		契約…見積徴収後に契約(コスト削減のため状況により複数者見積) 決裁…事業部責任者→総務部長→支社総務→支社長(その他本社経理局、監査部においても確認) 支出…請求書明細受領後に経理部門より振り込み支払い						証拠書類 の有無	
	事業資金等の保管方法		金融機関への預け入れ(通帳と印鑑は東京本社総務局が保管)による。								

3 負担金の対象となる事業等について

事業内容 (事業の全体像)	第45回読売犬山ハーフマラソン開催
(犬山市の役割)	【犬山市の役割】大会会場整備、大会会場及び会議開催場所提供、土地借用依頼、各種備品手配、公認コース検定、ボランティア協力依頼、ボランティア役割調整及び説明会、救護体制構築及び救護関係者会議、関係団体への依頼及び調整、道路占用手続き、警察申請及び調整、市民及び扶桑町民への大会及び道路規制周知、おもてなしコーナー出展者募集及び説明会 【負担金の使途】会場設営に係る備品(テント、発電機等)レンタル費、交通規制看板等設置費用
事業実績 (具体的な手法)	会場設営に係る備品(テント、発電機等)を準備、交通規制看板等の看板を設置
負担金を交付して 市が得たメリット	ハーフマラソン陸連公認コースとして全国から7,000人(第45回大会当日出走者6,186人)が参加する大規模マラソン大会。ランニングf果ティバルと比べ競技性が高い大会となっているが、市民参加もあり、体力や健康づくりの場となっている。また、会場で「おもてなしコーナー」を設け、市内特産品協会及び朝市組合を軸に出店し、犬山の味を全国の参加者に楽しんでもらう機会となっている。 その他に参加者の消費、遠方からの宿泊、犬山城等の観光施設への来客へも繋がっている。

4 負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額(当初支出額)	2,200,000 円	精算の有無	無	精算(返還)額	0 円	精算後の負担金の額	2,200,000 円	
負担金の対象となる全体事業費(精算がある場合は精算前の額)		収入額	65,967,630 円		支出額	65,967,630 円	余剰額	0 円
構成員の負担割合(根拠)		なし						
余剰額が発生した場合の取扱い		事業費全体に占める補助金の割合が3.5%程度のため、余剰金は発生しない					繰越額	0 円
交付先における収入の状況(精算前の額)		参加料59,445,000円、協賛金3,237,300円、犬山市負担金2,200,000円、雑収入1,085,330円						
交付先における 支出の状況	項目	予算(当初支出時の想定)		決算(実績)				
		積算等	金額	積算等	金額	契約の方法、相手方等		
	事業費		50,000,000 円	競技運営費、記録計測、看板警備、レンタルなど	51,900,506 円	株式会社ターニングポイント、株式会社アールビーズ		
	作成費		8,800,000 円	印刷、CM、参加賞、スタッフジャンパーなど	9,895,754 円	株式会社ターニングポイント、白帆スタジオ、ミズノ		
	旅費交通費		500,000 円	関係者宿泊費	553,300 円	犬山セントラルホテル他		
	保険料		500,000 円	傷害保険加入料	555,980 円			
	宣伝費		600,000 円	WEB広告、広告掲載料など	170,476 円			
	雑費		400,000 円		347,400 円			
	事務局費		0 円		2,544,214 円			
	合計		60,800,000 円		65,967,630 円			
	積算がない場合の特記事項							

5 負担金の検証について

検証年度	令和7年度実施	検証内容	事務局より収支の報告を受け、事業計画に基づき適正に管理執行されているか、確認を行っている。
------	---------	------	---